

# ICTショベルからの出来形データ取得方法

## 流れ



◆ step 1 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルを作成する。



◆ step 2 ◆ gd3ファイルに建機からの出来形を出力する。



◆ step 3 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルをtxtファイルにする。



◆ step 4 ◆ 出力したtxtファイルを修正する。

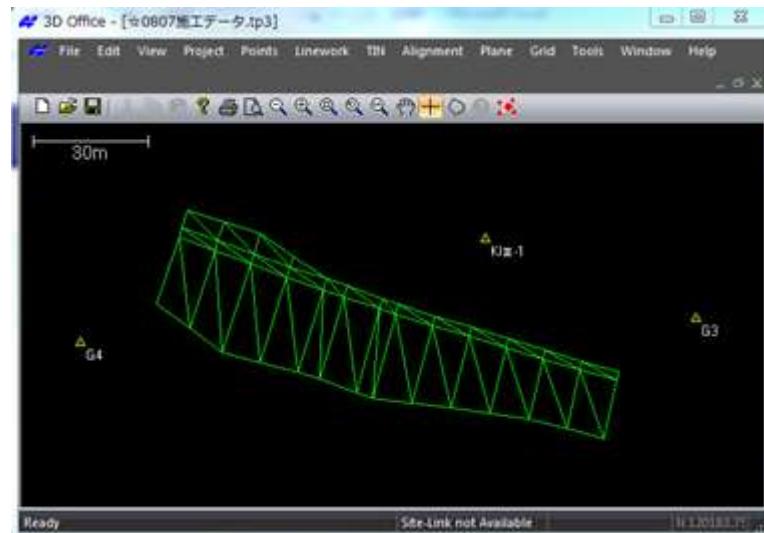


◆ step 5 ◆ txt形式に変換した出来形データをKomConnectにアップロードする。

# ICTショベルからの出来形データ取得方法

◆ step 1 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルを作成する。

1 3D-Officeに施工範囲の分かるプロジェクトファイルを取り込む。

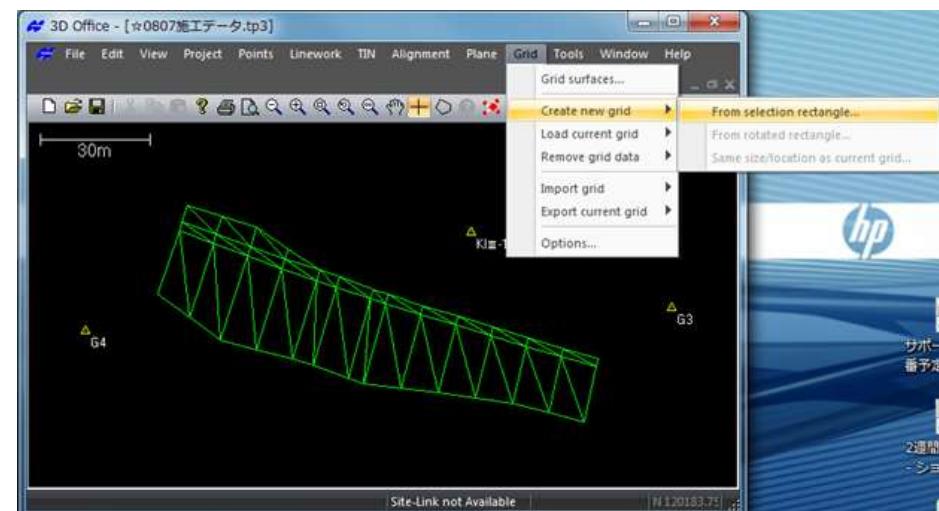


※施工範囲を知りたいだけなので  
基準点ファイル(gc.3)や設計データファイル(tn.3)を取り込んでもOK。

2

Gd3ファイルを作成する。

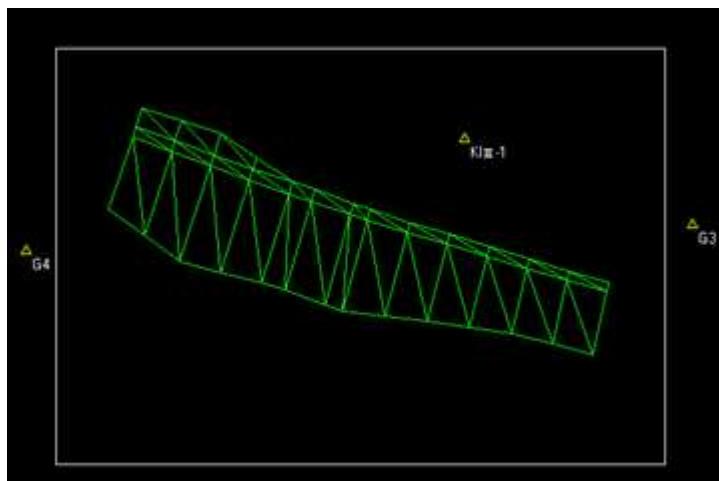
「Grid」→「Create new grid」→「From selection rectangle...」を選択。



# ICTショベルからの出来形データ取得方法

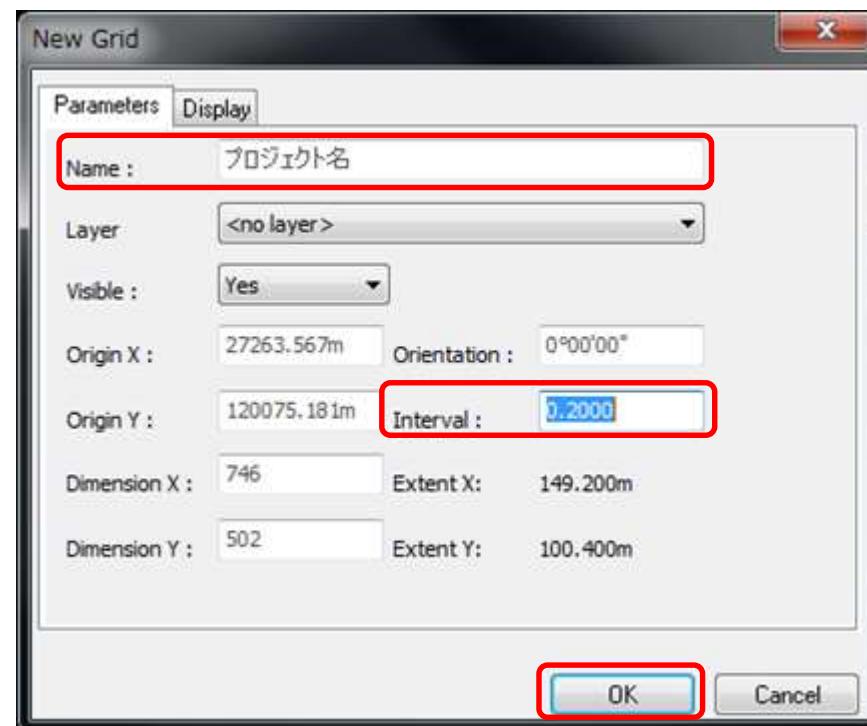
◆ step 1 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルを作成する。

3 施工範囲を囲む。



※基準点ファイルだけの場合は 基準点全てが  
入るように 広めに囲む。

下画面が表示されるので  
「Name」と「Interval」を入力し「OK」を押す。



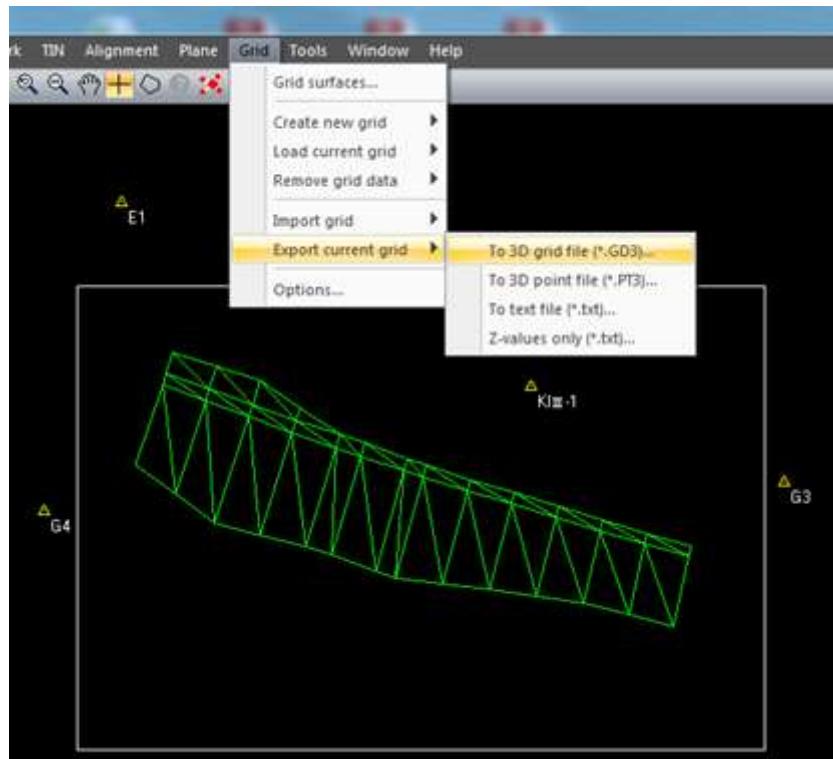
※「Interval」はデータを出力するメッシュサイズで施工範囲  
の大きさに応じて 0.2~1.0mでいいと思います。  
X31でのメッシュサイズは 0.2m。

# ICTショベルからの出来形データ取得方法

◆ step 1 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルを作成する。

4 作成した gd3ファイルを出力する。

「Grid」→「Export current grid」→「To 3D grid file( GD3 )…」を選択。  
ファイル名を確認 もしくは変更し 保存。



建機には プロジェクトファイルごとに出来形データが取得されています。  
出来形データを出力したいプロジェクトファイルが複数ある場合には  
その数だけgd3ファイルの出力をします。

作成したgd3ファイルを USBに保存し 建機に持っていく。



# ICTショベルからの出来形データ取得方法

◆ step 2 ◆ gd3ファイルに建機からの出来形を出力する。

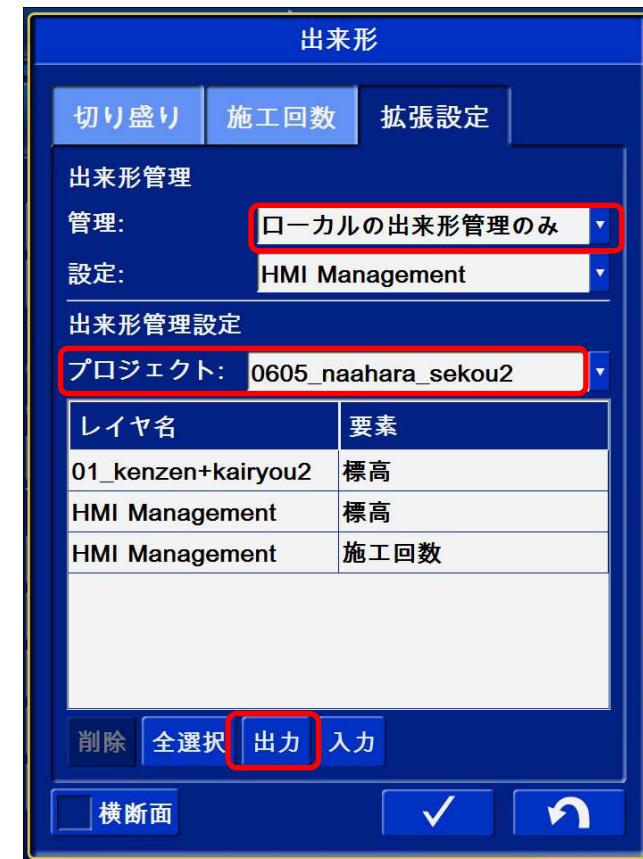
1 メニュー、ガイダンス設定、出来形、拡張設定を表示



2

『ローカルの出来形管理のみ』を選択し、  
出来形を出力する プロジェクト(名)を確認。  
OKなら出力を押す。

※『削除』と『入力』を押すと 出来形(色表示)が  
削除されてしまうので 気を付けて！



# ICTショベルからの出来形データ取得方法

◆ step 2 ◆ gd3ファイルに建機からの出来形を出力する。

3

種類は GD3

場所はUSBなので F や D を選択

事前に作成し USBに保存してきた gd3ファイルを選択し  
『出力』を押す。



これで出力は完了です。

出力サイズが大きいと 少し時間がかかりますが  
出力サイズが小さいと すぐ終わります。

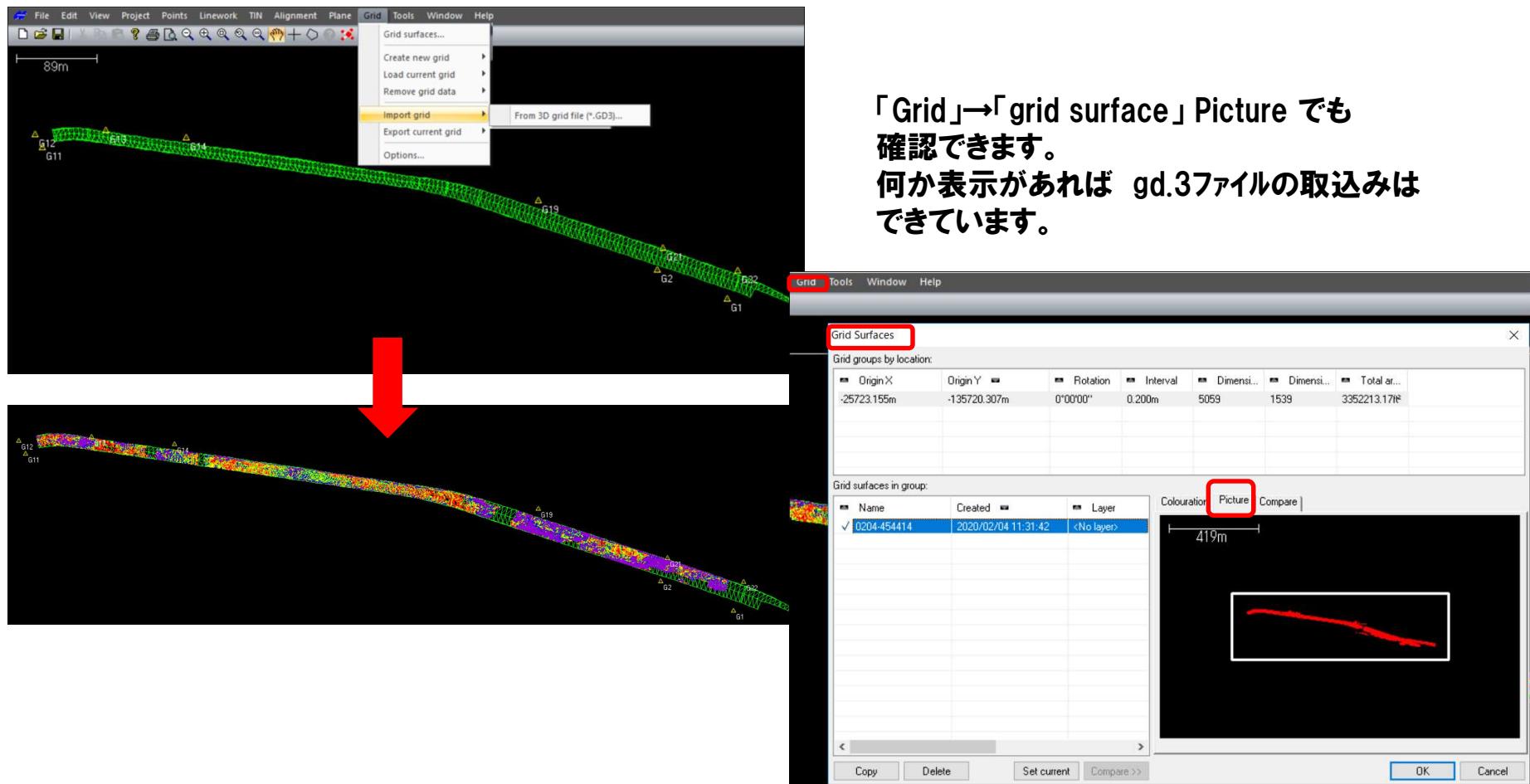
出来形が出来ているか すぐ確認したい場合は  
Windowsから USBにいき 作成したgc3ファイルの  
サイズが増えてればOK。

出力が終わったら 戻るボタンで ホーム画面へ。

# ICTショベルからの出来形データ取得方法

## ◆ step 3 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルをtxtファイルにする。

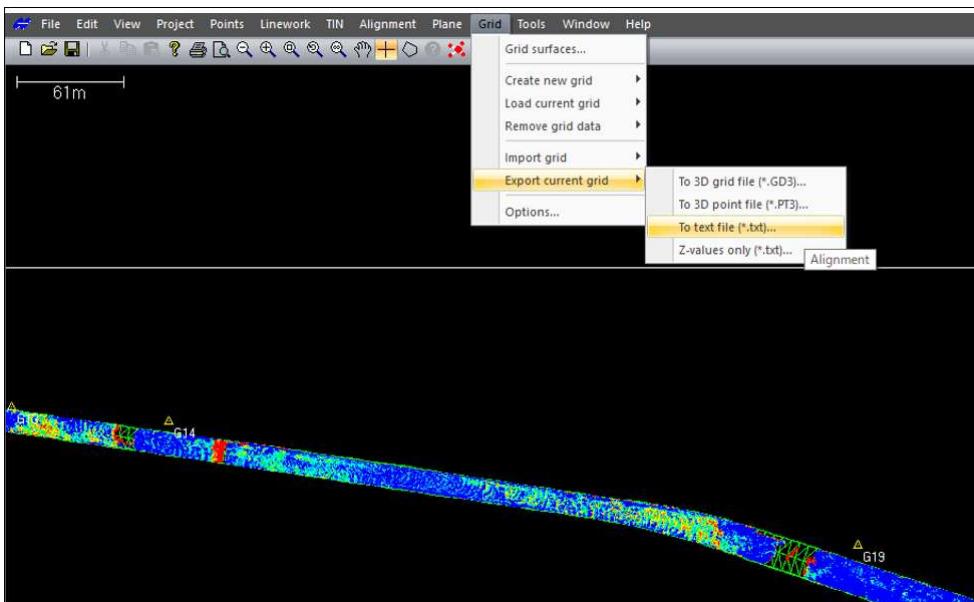
- 1 3D-Officeで出力してきたgd.3ファイルを取り込む。  
「Grid」→「import grid」→「From 3D grid file (.GD3…」を選択。



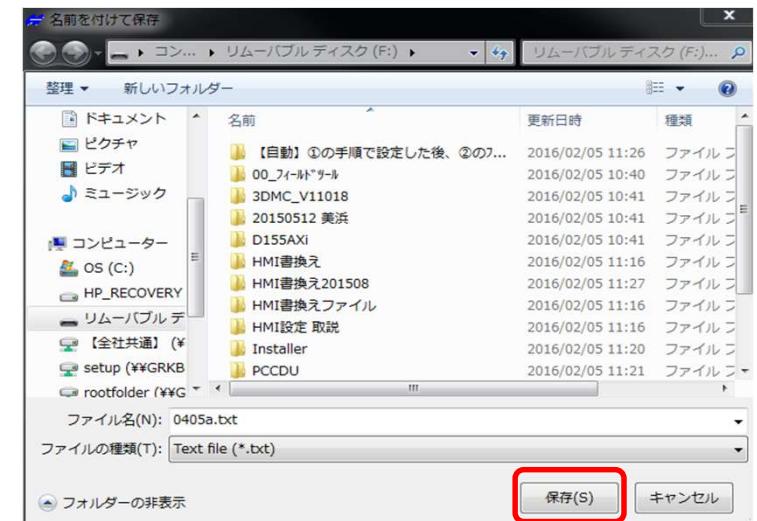
# ICTショベルからの出来形データ取得方法

◆ step 3 ◆ 3D-Officeでgd3ファイルをtxtファイルにする。

2 取り込んだgd.3ファイルをtxt形式にする。  
「Grid」→「Export grid」→「To txt file (.txt)」を選択。



3 保存先を指定し、txtファイルで保存する



# ICTショベルからの出来形データ取得方法

## ◆ step 4 ◆

出力したtxtファイルを修正する。



1

出力したtxtデータを 一度 csv形式にし D,E列を削除。  
再度 txt形式に戻し その他測量で使用できます。

	A	B	C	D	E	F
1	-123738.184	-17596.049	1.885	0.000	0.000	
2	-123737.984	-17596.049	1.885	0.000	0.000	
3	-123737.784	-17596.049	1.885	0.000	0.000	
4	-123737.584	-17596.049	1.885	0.000	0.000	
5	-123737.384	-17596.049	1.884	0.000	0.000	
6	-123737.184	-17596.049	1.884	0.000	0.000	
7	-123736.984	-17596.049	2.792	0.000	0.000	
8	-123736.784	-17596.049	2.792	0.000	0.000	
9	-123736.584	-17596.049	2.792	0.000	0.000	
10	-123738.184	-17595.849	1.902	0.000	0.000	
11	-123737.984	-17595.849	1.902	0.000	0.000	
12	-123737.784	-17595.849	1.802	0.000	0.000	
13	-123737.584	-17595.849	1.802	0.000	0.000	
14	-123737.384	-17595.849	1.799	0.000	0.000	
15	-123737.184	-17595.849	1.798	0.000	0.000	
16	-123736.984	-17595.849	1.801	0.000	0.000	
17	-123736.784	-17595.849	1.805	0.000	0.000	
18	-123738.184	-17595.649	1.908	0.000	0.000	
19	-123737.984	-17595.649	1.734	0.000	0.000	
20	-123737.784	-17595.649	1.734	0.000	0.000	



	A	B	C	D	E
1	-123738.184	-17596.049	1.885		
2	-123737.984	-17596.049	1.885		
3	-123737.784	-17596.049	1.885		
4	-123737.584	-17596.049	1.885		
5	-123737.384	-17596.049	1.884		
6	-123737.184	-17596.049	1.884		
7	-123736.984	-17596.049	2.792		
8	-123736.784	-17596.049	2.792		
9	-123736.584	-17596.049	2.792		
10	-123738.184	-17595.849	1.902		
11	-123737.984	-17595.849	1.902		
12	-123737.784	-17595.849	1.802		
13	-123737.584	-17595.849	1.802		
14	-123737.384	-17595.849	1.799		
15	-123737.184	-17595.849	1.798		
16	-123736.984	-17595.849	1.801		
17	-123736.784	-17595.849	1.805		
18	-123738.184	-17595.649	1.908		
19	-123737.984	-17595.649	1.734		
20	-123737.784	-17595.649	1.734		

# iMCフルでのグリッドデータを用いた出来形データ取得方法

## ◆ step 5 ◆

txt形式に変換した出来形データをKomConnectにアップロードする。

- 1 SCPortal にログインし 出来形データを反映させたい現場をひらく。



- 2 メニューより「データフォルダ」から「その他測量」を選択。



または

| データフォルダ

データフォルダ

| データフォルダ

フォルダ表示

KomEye

EverydayDrone

その他測量

出来高計算

# iMCフルでのグリッドデータ用いた出来形データ取得方法

## ◆ step 5 ◆

txt形式に変換した出来形データをKomConnectにアップロードする。

- 3 表示画面 下 漢量データ一覧で  
アップロードボタンを押す。



- 4 3D-Officeで作成したtxtファイルを選択  
測量日時(実績反映させたい日時)を入力し  
アップロードボタンを押す。

# iMCフルでのクリッドデータ用いた出来形データ取得方法

## ◆ step 5 ◆

txt形式に変換した出来形データをKomConnectにアップロードする。

5

測量データ一覧にアップロードされた出来形データをさらに 実績対象一覧に反映させる。

データにチェックを入れ 実績対象反映を押す。

※実績対象一覧に反映させないと 施工進捗には反映されません。

実績対象解除や削除など 何回も操作可能です。



実績対象一覧

ファイル名	サイズ	測量日時	反映実行日時
表示するデータがありません。			

測量データ一覧

ファイル名	サイズ	測量日時	登録者	備考
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトファイル名.txt	4.0MB	2017/10/02 10:00	上野 良子	

実績対象反映

# iMCフルでの'リット'データを用いた出来形データ取得方法

## ◆ step 5 ◆

txt形式に変換した出来形データをKomConnectにアップロードする。

6

※実績対象一覧に反映させないと 施工進捗には反映されません。  
実績対象解除や削除など 何回も操作可能です。



ファイル名	サイズ	測量日時	反映実行日時
□ プロジェクトファイル名.txt	4.0MB	2017/10/02 10:00	2017/10/02 17:08

1件中 1~1件目 < 1 >

ファイル名	サイズ	測量日時	登録者	備考
表示するデータがありません。				

---

—以上—